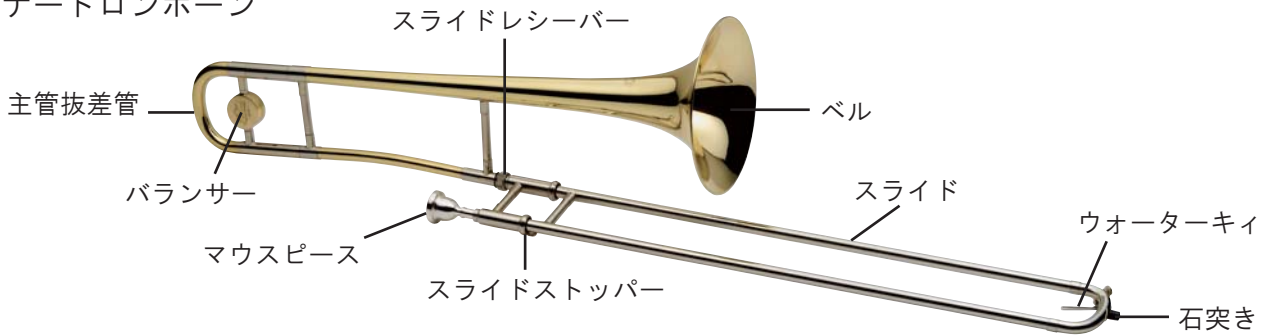


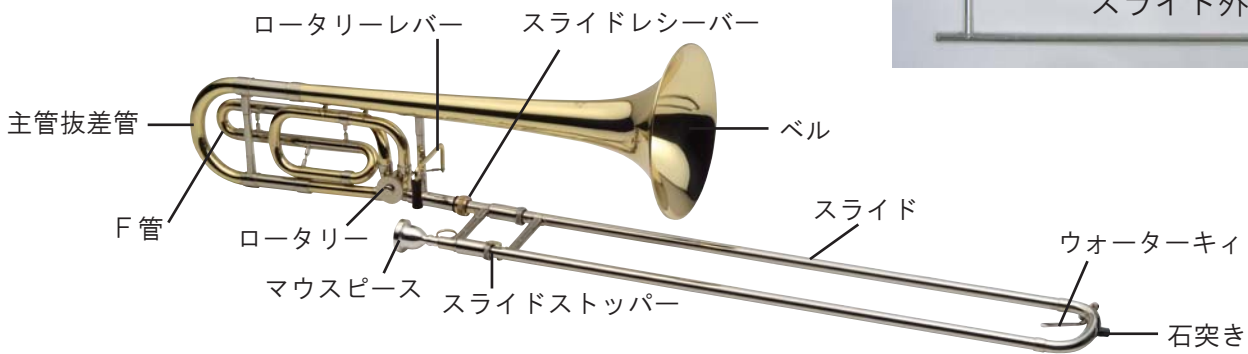
# トロンボーンの取り扱い

## <各部の名称>

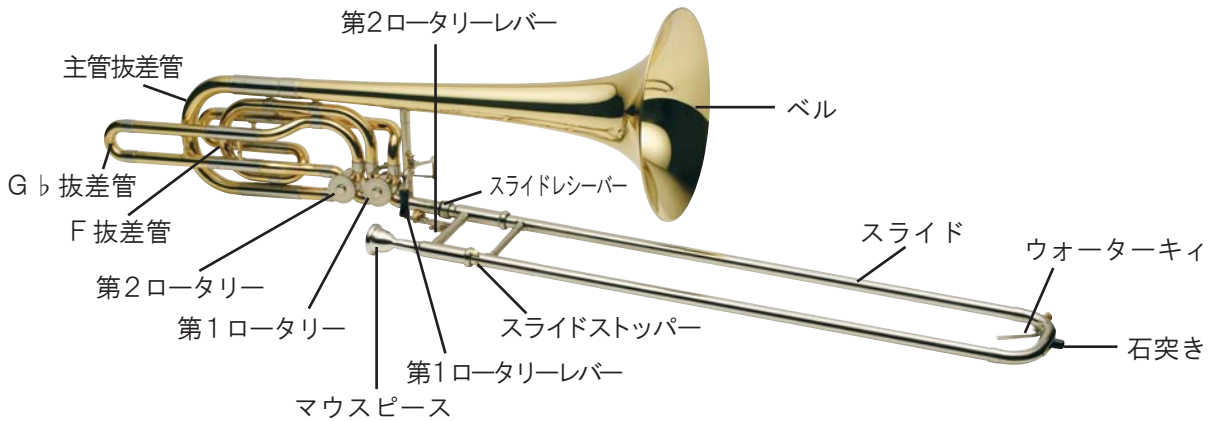
### ■ テナートロンボーン



### ■ テナーバストロンボーン



### ■ バストロンボーン



## <インラインバストロンボーンについて>

B♭管にF管、G♭管が付いているバストロンボーンです。  
それぞれの管を使うことで、4種類の調子になり、様々なポジションが可能になります。

ロータリー	未使用	第1ロータリーのみ	第2ロータリーのみ	第1,第2ロータリーとも
調子	B♭	F	G♭	D

※ 演奏の準備、お手入れについては裏面をご参照ください。

## ！ スライド取り扱い時の注意！

スライドの動作不良の原因となりますので、スライドの中央部を持たないようにして下さい。スライドは外管と内管がセットになっており、組み立て時などに外管が抜け落ちてしまうことがあります。スライドストッパーが閉まっていることを確認し、スライドの2本の支柱を持つようにして下さい。

### <演奏前の準備>



#### スライドの準備

スライドストッパーをゆるめ、スライド外管を抜き取ります。

スライド内管にスライド専用のオイル又はクリームを使用してください。

スライド内管にスライド外管をもどし、数回動かさじませます。



#### ロータリーへの注油 (テナーバス・バス・トロンボーンのみ)

スライドレシーバーから直接ロータリーへオイルを注します。

ロータリー用のオイルを使用して下さい。思わぬ故障の原因になることがあります。

レバーを数回動かしてオイルをなじませます。



#### スライドの取り付け

管体を左手、スライドを右手に持ちます。

スライドは必ず2本の支柱を持つようにして下さい。

スライドのジョイント部をスライドレシーバーに差し込み、ネジを締めます。

スライドと管体の位置は演奏しやすい角度にして下さい。



#### マウスピースの取り付け

マウスピースは軽く回すようにして入れます。

絶対に強く押し込まないでください。抜けなくなることがあります。

### <チューニング>



楽器のピッチは温度によって変わります。管内によく息を吹き込んでからチューニングをしましょう。

チューニングは主管抜差管の抜き具合で調整します。

抜差管を抜く 低くなる  
抜差管を入れる 高くなる

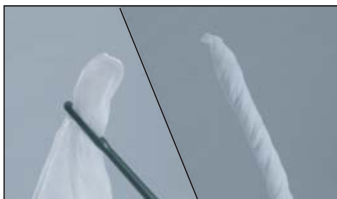
### <演奏後のお手入れ>



#### スライドのお手入れ

ウォーターキーから水分を抜きます。

クリーニングロッドの先端が露出しないようにガーゼを巻きつけます。



スライド外管内側の水分・汚れを抜きます。



スライド内管表面の水分・汚れと内側の水分を拭き取ります。

#### ロータリーへ注油

演奏前と同様にロータリーへオイルを差してください。



#### 表面の汚れをとります。

クロス等で管体表面の汚れやほこりを抜きます。

### <月に1~2回のお手入れ>



#### ロータリーの手入れ

ロータリーのキャップをはずし、ロータリーの中央の軸を支えている所にオイルを少量注油します。(写真A参照)

ロータリー軸用のオイルを使用してください。思わぬ故障の原因になることがあります。

ロータリーの回転軸と軸受けにもオイルを少量注油します。(写真B参照)



キャップをしめて、オイルがなじむようにレバーを数回動かします。

#### 抜差管の手入れ

それぞれの抜差管を抜きます。

ガーゼ等をクリーニングロッドに金属が露出しないように巻きつけ、抜差管の内側の汚れを取ります。

抜差管の表面の汚れをガーゼ等でふき取り、グリスを少量塗ります。

グリスがなじむように抜差管を数回動かします。

はみ出たグリスをガーゼ等でふき取ります。